

有料老人ホームヴィラ梅光 拠点区分資金収支計算書

（自）令和 7年 4月 1日（至）令和 8年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考
事業活動による収入	収入	介護保険事業収入	136,350,000	137,283,057	△933,057	
		居宅介護料収入（介護報酬収入）	67,270,000	67,728,453	△458,453	
		介護報酬収入	62,150,000	62,590,028	△440,028	
		介護予防報酬収入	5,120,000	5,138,425	△18,425	
		居宅介護料収入（利用者負担金収入）	9,900,000	10,015,043	△115,043	
		介護負担金収入（一般）	9,300,000	9,396,683	△96,683	
		介護予防負担金収入（一般）	600,000	618,360	△18,360	
		利用者等利用料収入	56,330,000	56,686,696	△356,696	
		居宅介護サービス利用料収入	1,800,000	1,914,196	△114,196	
		食費収入（一般）	24,100,000	24,250,000	△150,000	
		居住費収入（一般）	30,430,000	30,522,500	△92,500	
		その他の事業収入	2,850,000	2,852,865	△2,865	
		補助金事業収入（公費）	2,850,000	2,852,865	△2,865	
		老人福祉事業収入	132,000,000	140,877,754	△8,877,754	
		その他の事業収入	132,000,000	140,877,754	△8,877,754	
		管理費収入	125,300,000	134,134,777	△8,834,777	
		その他の利用料収入	6,700,000	6,742,977	△42,977	
		受取利息配当金収入		33,784	△33,784	
		受取利息配当金収入		33,784	△33,784	
		その他の収入	150,000	853,922	△703,922	
		雑収入	150,000	853,922	△703,922	
		事業活動収入計(1)	268,500,000	279,048,517	△10,548,517	
	支出	人件費支出	91,745,000	91,499,055	245,945	
		職員給料支出	55,512,000	55,511,178	822	
		職員賞与支出	11,800,000	11,769,807	30,193	
		非常勤職員給与支出	11,210,000	11,209,725	275	
		派遣職員費支出	1,545,000	1,541,023	3,977	
		法定福利費支出	11,678,000	11,467,322	210,678	
		事業費支出	98,715,000	98,576,166	138,834	
		給食費支出	17,024,000	17,023,659	341	
		保健衛生費支出	160,000	51,040	108,960	
		教養娯楽費支出	350,000	313,706	36,294	
		水道光熱費支出	16,299,000	16,272,284	26,716	
		消耗器具備品費支出	3,600,000	2,918,956	681,044	
		保険料支出	627,000	626,363	637	
		賃借料支出	2,450,000	2,342,593	107,407	
		車輛費支出	50,000	46,688	3,312	
		管理費返還支出	58,155,000	58,980,877	△825,877	
		事務費支出	31,070,000	31,055,733	14,267	
		福利厚生費支出	290,000	289,750	250	
		職員被服費支出	65,000	65,000		
		旅費交通費支出	140,000	137,900	2,100	
		研修研究費支出	315,000	314,540	460	
		事務消耗品費支出	1,216,000	1,215,156	844	
		印刷製本費支出	5,000	4,400	600	
		修繕費支出	3,370,000	3,369,505	495	
		通信運搬費支出	720,000	719,796	204	
		広報費支出	630,000	628,360	1,640	
		業務委託費支出	10,605,000	10,604,625	375	
		手数料支出	3,646,000	3,645,845	155	
		土地・建物賃借料支出	1,255,000	1,252,000	3,000	
		租税公課支出	6,650,000	6,648,396	1,604	
		保守料支出	2,070,000	2,069,097	903	
		渉外費支出	93,000	91,363	1,637	
		支払利息支出	1,080,000	1,079,185	815	
		支払利息支出	1,080,000	1,079,185	815	
		事業活動支出計(2)	222,610,000	222,210,139	399,861	
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	45,890,000	56,838,378	△10,948,378	
施設整備等による収入	収入	施設整備等補助金収入	2,161,000	2,161,000		
		施設整備等補助金収入	2,161,000	2,161,000		
		施設整備等収入計(4)	2,161,000	2,161,000		
	支出	設備資金借入金元金償還支出	31,044,000	31,044,000		
		設備資金借入金元金償還支出	31,044,000	31,044,000		
		固定資産取得支出	2,143,000	2,132,790	10,210	
施設整備等による支出	支出	器具及び備品取得支出	2,143,000	2,132,790	10,210	

有料老人ホームヴィラ梅光 拠点区分資金収支計算書

（自）令和 7年 4月 1日（至）令和 8年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (A) - (B)	備 考
る 収 支	出	ファイナンス・リース債務の返済支出	565,000	562,320	2,680
		ファイナンス・リース債務の返済支出	565,000	562,320	2,680
		施設整備等支出計 (5)	33,752,000	33,739,110	12,890
		施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	△31,591,000	△31,578,110	△12,890
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 支	収	積立資産取崩収入	58,155,000	58,980,877	△825,877
		長期預り金積立資産取崩収入	58,155,000	58,980,877	△825,877
		その他の活動収入計 (7)	58,155,000	58,980,877	△825,877
	支	積立資産支出	42,500,000	55,000,000	△12,500,000
		長期預り金積立資産支出	42,500,000	55,000,000	△12,500,000
		事業区分間繰入金支出	20,000,000	11,605,291	8,394,709
		事業区分間繰入金支出	20,000,000	11,605,291	8,394,709
	出	拠点区分間繰入金支出	11,600,000	16,388,706	△4,788,706
		拠点区分間繰入金支出	11,600,000	16,388,706	△4,788,706
		その他の活動支出計 (8)	74,100,000	82,993,997	△8,893,997
		その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	△15,945,000	△24,013,120	8,068,120
予備費支出 (10)			—		
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		△1,646,000	1,247,148	△2,893,148	
前期末支払資金残高 (12)		54,603,262	54,603,262		
当期末支払資金残高 (11) + (12)		52,957,262	55,850,410	△2,893,148	

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
有料老人ホームヴィラ梅光 拠点区分事業活動計算書

（自）令和 7年 4月 1日（至）令和 8年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	137,283,057	134,154,073	3,128,984
		居宅介護料収益（介護報酬収益）	67,728,453	65,879,665	1,848,788
		介護報酬収益	62,590,028	59,210,232	3,379,796
		介護予防報酬収益	5,138,425	6,669,433	△1,531,008
		居宅介護料収益（利用者負担金収益）	10,015,043	10,696,076	△681,033
		介護負担金収益（一般）	9,396,683	9,954,989	△558,306
		介護予防負担金収益（一般）	618,360	741,087	△122,727
		利用者等利用料収益	56,686,696	57,390,453	△703,757
		居宅介護サービス利用料収益	1,914,196	2,048,553	△134,357
		食費収益（一般）	24,250,000	25,174,000	△924,000
		居住費収益（一般）	30,522,500	30,167,900	354,600
		その他の事業収益	2,852,865	187,879	2,664,986
		補助金事業収益（公費）	2,852,865	187,879	2,664,986
		老人福祉事業収益	85,877,754	80,612,030	5,265,724
		その他の事業収益	85,877,754	80,612,030	5,265,724
		管理費収益	79,134,777	74,440,548	4,694,229
		その他の利用料収益	6,742,977	6,171,482	571,495
		サービス活動収益計(1)	223,160,811	214,766,103	8,394,708
	費用	人件費	92,411,841	97,519,024	△5,107,183
		職員給料	55,511,178	50,306,723	5,204,455
		職員賞与	5,280,441	5,682,668	△402,227
		賞与引当金繰入	6,251,052	6,489,366	△238,314
		非常勤職員給与	11,209,725	14,516,629	△3,306,904
		派遣職員費	1,541,023	7,973,825	△6,432,802
		退職給付費用	1,151,100	1,068,500	82,600
		法定福利費	11,467,322	11,481,313	△13,991
		事業費	39,595,289	38,080,121	1,515,168
給食費		17,023,659	17,473,296	△449,637	
保健衛生費		51,040	61,931	△10,891	
教養娯楽費		313,706	432,235	△118,529	
水道光熱費		16,272,284	16,545,275	△272,991	
消耗器具備品費		2,918,956	1,354,210	1,564,746	
保険料		626,363	596,670	29,693	
賃借料		2,342,593	1,568,850	773,743	
車輛費		46,688	47,654	△966	
事務費		31,055,733	32,289,870	△1,234,137	
福利厚生費		289,750	287,310	2,440	
職員被服費		65,000	434,280	△369,280	
旅費交通費	137,900	133,350	4,550		
研修研究費	314,540	205,500	109,040		
事務消耗品費	1,215,156	2,130,822	△915,666		
印刷製本費	4,400	19,140	△14,740		
修繕費	3,369,505	5,501,782	△2,132,277		
通信運搬費	719,796	742,283	△22,487		
広報費	628,360	614,720	13,640		
業務委託費	10,604,625	9,688,120	916,505		
手数料	3,645,845	3,388,947	256,898		
土地・建物賃借料	1,252,000	496,070	755,930		
租税公課	6,648,396	6,572,352	76,044		
保守料	2,069,097	2,004,961	64,136		
渉外費	91,363	70,233	21,130		
減価償却費	13,067,837	12,815,044	252,793		
減価償却費	13,067,837	12,815,044	252,793		
国庫補助金等特別積立金取崩額	△1,392,633	△476,711	△915,922		
国庫補助金等特別積立金取崩額	△1,392,633	△476,711	△915,922		
サービス活動費用計(2)	174,738,067	180,227,348	△5,489,281		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		48,422,744	34,538,755	13,883,989	

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

有料老人ホームヴィラ梅光 拠点区分事業活動計算書

（自）令和 7年 4月 1日（至）令和 8年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目			当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
サービス活動外増減の部	収 益	受取利息配当金収益	33,784	12,694	21,090
		受取利息配当金収益	33,784	12,694	21,090
		その他のサービス活動外収益	853,922	508,198	345,724
		雑収益	853,922	508,198	345,724
		サービス活動外収益計 (4)	887,706	520,892	366,814
	費 用	支払利息	1,079,185	1,804,180	△724,995
		支払利息	1,079,185	1,804,180	△724,995
		借入金利息	1,079,185	1,804,180	△724,995
		サービス活動外費用計 (5)	1,079,185	1,804,180	△724,995
	サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)		△191,479	△1,283,288	1,091,809
経常増減差額 (7) = (3) + (6)		48,231,265	33,255,467	14,975,798	
特別増減の部	収 益	施設整備等補助金収益	2,161,000	1,310,000	851,000
		施設整備等補助金収益	2,161,000	1,310,000	851,000
		事業区分間固定資産移管収益		125,000	△125,000
		事業区分間固定資産移管収益		125,000	△125,000
		特別収益計 (8)	2,161,000	1,435,000	726,000
	費 用	国庫補助金等特別積立金積立額	2,161,000	1,310,000	851,000
		国庫補助金等特別積立金積立額	2,161,000	1,310,000	851,000
		事業区分間繰入金費用	11,605,291	362,422	11,242,869
		事業区分間繰入金費用	11,605,291	362,422	11,242,869
		拠点区分間繰入金費用	16,388,706	24,784,470	△8,395,764
		拠点区分間繰入金費用	16,388,706	24,784,470	△8,395,764
		事業区分間固定資産移管費用		1,930,600	△1,930,600
事業区分間固定資産移管費用			1,930,600	△1,930,600	
特別費用計 (9)	30,154,997	28,387,492	1,767,505		
特別増減差額 (10) = (8) - (9)		△27,993,997	△26,952,492	△1,041,505	
当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)		20,237,268	6,302,975	13,934,293	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)		214,198,443	207,895,468	6,302,975
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)		234,435,711	214,198,443	20,237,268
	基本金取崩額 (14)				
	その他の積立金取崩額 (15)				
	その他の積立金積立額 (16)				
	次期繰越活動増減差額 (17) = (13) + (14) + (15) - (16)		234,435,711	214,198,443	20,237,268

有料老人ホームヴィラ梅光拠点区分貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

（単位：円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	61,134,290	61,119,239	15,051	流動負債	44,395,627	44,611,663	△216,036
現金預金	35,657,038	35,654,234	2,804	事業未払金	2,297,888	3,051,538	△753,650
事業未収金	22,016,392	21,480,485	535,907	1年以内返済予定設備資金借入金	30,711,000	31,044,000	△333,000
未収補助金	1,220,100	1,310,000	△89,900	1年以内返済予定リース債務	2,149,695	562,320	1,587,375
立替金	10,012	92,027	△82,015	未払費用	2,609,173	3,088,500	△479,327
前払費用	2,230,748	2,582,493	△351,745	預り金	376,819	375,939	880
固定資産	318,039,999	324,164,058	△6,124,059	賞与引当金	6,251,052	6,489,366	△238,314
その他の固定資産	318,039,999	324,164,058	△6,124,059	固定負債	97,440,187	124,338,794	△26,898,607
建物	216,482,679	226,285,131	△9,802,452	設備資金借入金		30,711,000	△30,711,000
構築物	1,072,097	1,239,177	△167,080	リース債務	8,938,310	2,296,140	6,642,170
器具及び備品	9,475,796	9,756,936	△281,140	退職給付引当金	8,534,900	7,383,800	1,151,100
有形リース資産	10,965,950	2,858,460	8,107,490	長期預り金	79,966,977	83,947,854	△3,980,877
権利	76,500	76,500		負債の部合計	141,835,814	168,950,457	△27,114,643
長期預り金積立資産	79,966,977	83,947,854	△3,980,877	純 資 産 の 部			
				国庫補助金等特別積立金	2,902,764	2,134,397	768,367
				国庫補助金等特別積立金	2,902,764	2,134,397	768,367
				次期繰越活動増減差額	234,435,711	214,198,443	20,237,268
				次期繰越活動増減差額	234,435,711	214,198,443	20,237,268
				（うち当期活動増減差額）	20,237,268	6,302,975	13,934,293
				純資産の部合計	237,338,475	216,332,840	21,005,635
資産の部合計	379,174,289	385,283,297	△6,109,008	負債及び純資産の部合計	379,174,289	385,283,297	△6,109,008

計算書類に対する注記

「有料老人ホームヴィラ梅光」拠点区分用

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等－償却原価法
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物、構築物、車輜運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

- ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同じ

所有権外移転ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金－期末要支給額による算定
- ・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上
- ・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した金額を計上

個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実績率を乗じた金額を計上

(4) 消費税等の会計処理

- ・税込方式

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- ・独自の退職金規程による

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 有料老人ホームヴィラ梅光拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)

- (2) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙3(Ⅺ))

サービス区分が1つの拠点区分であるため省略している。

- (3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3(Ⅹ))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩
該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物 216,482,679円
計 216,482,679円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む） 30,711,000円
計 30,711,000円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物	676,170,490	459,687,811	216,482,679
構築物	1,670,800	598,703	1,072,097
器具・備品	49,228,470	39,752,674	9,475,796
有形リース資産	18,823,490	7,857,540	10,965,950
合 計	745,893,250	507,896,728	237,996,522

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

もろくまクリニック 拠点区分資金収支計算書

（自）令和 7年 4月 1日（至）令和 8年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考
事業活動に よる収入 支	収入	介護保険事業収入	135,000	132,020	2,980
		居宅介護料収入（介護報酬収入）	105,000	107,051	△2,051
		介護報酬収入	105,000	107,051	△2,051
		居宅介護料収入（利用者負担金収入）	30,000	24,969	5,031
		介護負担金収入（一般）	30,000	24,969	5,031
		医療事業収入	20,400,000	20,916,423	△516,423
		外来診療収入(公費)	14,400,000	14,772,507	△372,507
		社会保険診療報酬支払基金収入(公費)		2,484,110	△2,484,110
		国民健康保険団体連合会収入(公費)	14,400,000	12,288,397	2,111,603
		外来診療収入（一般）	2,450,000	2,596,930	△146,930
		社会保険診療報酬収入（一般）		866,600	△866,600
		国民健康保険収入（一般）	2,450,000	1,549,133	900,867
		その他外来収入（一般）		181,197	△181,197
		保健予防活動収入	2,250,000	2,331,403	△81,403
		その他の医療事業収入	1,450,000	1,511,187	△61,187
		受託事業収入(公費)	1,350,000	1,417,687	△67,687
		その他の医療事業収入 （保険等査定減）	100,000	93,500	6,500
			150,000	295,604	△145,604
		受取利息配当金収入		8,268	△8,268
		受取利息配当金収入		8,268	△8,268
		事業活動収入計(1)	20,535,000	21,056,711	△521,711
	支出	人件費支出	19,385,000	19,269,023	115,977
		職員給料支出	13,796,000	13,795,912	88
		職員賞与支出	2,105,000	2,102,030	2,970
		非常勤職員給与支出	1,185,000	1,177,116	7,884
		法定福利費支出	2,299,000	2,193,965	105,035
		事業費支出	5,243,000	5,148,734	94,266
		医薬品費支出	2,600,000	2,556,919	43,081
		診療・療養等材料費支出	1,400,000	1,368,400	31,600
		水道光熱費支出	216,000	201,935	14,065
		消耗器具備品費支出	244,000	243,183	817
		保険料支出	123,000	122,296	704
		賃借料支出	660,000	656,001	3,999
		事務費支出	2,958,000	2,941,177	16,823
		福利厚生費支出	10,000	6,117	3,883
		旅費交通費支出	5,000	4,820	180
		研修研究費支出	2,000	2,000	
		事務消耗品費支出	322,000	321,412	588
		修繕費支出	512,000	511,500	500
		通信運搬費支出	297,000	296,789	211
		広報費支出	15,000	15,000	
		業務委託費支出	625,000	622,657	2,343
		手数料支出	5,000	1,500	3,500
		租税公課支出	430,000	426,204	3,796
		保守料支出	260,000	258,598	1,402
		渉外費支出	60,000	59,580	420
		諸会費支出	415,000	415,000	
		事業活動支出計(2)	27,586,000	27,358,934	227,066
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△7,051,000	△6,302,223	△748,777
施設整備等 による収入 支	収入				
		施設整備等収入計(4)			
	支出	ファイナンス・リース債務の返済支出	692,000	691,680	320
		ファイナンス・リース債務の返済支出	692,000	691,680	320
		施設整備等支出計(5)	692,000	691,680	320
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△692,000	△691,680	△320
その他の 活動	収入	拠点区分間繰入金収入		3,475,995	△3,475,995
		拠点区分間繰入金収入		3,475,995	△3,475,995
		その他の活動収入計(7)		3,475,995	△3,475,995
活	支				

もろくまクリニック 拠点区分資金収支計算書

（自）令和 7年 4月 1日（至）令和 8年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目			予算 (A)	決算 (B)	差異 (A) - (B)	備 考
動 による 収 支	出					
		その他の活動支出計 (8)				
	その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)			3, 475, 995	△3, 475, 995	
	予備費支出(10)			—		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△7, 743, 000	△3, 517, 908	△4, 225, 092	
前期末支払資金残高(12)			7, 220, 366	7, 220, 366		
当期末支払資金残高(11)+(12)			△522, 634	3, 702, 458	△4, 225, 092	

もろくまクリニック 拠点区分事業活動計算書

（自）令和 7年 4月 1日（至）令和 8年 3月31日

（単位：円）

		勘 定 科 目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)		
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	収 入	介護保険事業収益	132,020	705,150	△573,130		
		居宅介護料収益（介護報酬収益）	107,051	212,790	△105,739		
		介護報酬収益	107,051	212,790	△105,739		
		居宅介護料収益（利用者負担金収益）	24,969	492,360	△467,391		
		介護負担金収益（一般）	24,969	492,360	△467,391		
		医療事業収益	20,916,423	19,752,711	1,163,712		
		外来診療収益(公費)	14,772,507	14,444,830	327,677		
		社会保険診療報酬収益(公費)	2,484,110	2,094,380	389,730		
		国民健康保険団体連合会収益(公費)	12,288,397	12,350,450	△62,053		
		外来診療収益(一般)	2,596,930	1,955,126	641,804		
	益	社会保険診療報酬収益(一般)	866,600	638,470	228,130		
		国民健康保険団体連合会収益(一般)	1,549,133	1,233,850	315,283		
		その他外来収益(一)	181,197	82,806	98,391		
		保健予防活動収益	2,331,403	1,845,945	485,458		
		その他の医療事業収益	1,511,187	2,075,693	△564,506		
		受託事業収益(公費)	1,417,687	1,999,193	△581,506		
		その他の医療事業収益 (保険等査定減)	93,500 295,604	76,500 568,883	17,000 △273,279		
		サービス活動収益計(1)	21,048,443	20,457,861	590,582		
		ス 活 動 増 減 の 部	費 用	人件費	19,285,743	19,277,342	8,401
				職員給料	13,795,912	13,384,249	411,663
				職員賞与	939,430	1,095,660	△156,230
				賞与引当金繰入	1,002,320	1,162,600	△160,280
				非常勤職員給与	1,177,116	1,321,178	△144,062
				退職給付費用	177,000	128,000	49,000
				法定福利費	2,193,965	2,185,655	8,310
				事業費	5,072,820	4,745,344	327,476
				医薬品費	2,481,005	2,543,737	△62,732
診療・療養等材料費	1,368,400			851,070	517,330		
水道光熱費	201,935			217,486	△15,551		
消耗器具備品費	243,183			435,019	△191,836		
保険料	122,296			51,918	70,378		
賃借料	656,001			646,114	9,887		
事務費	2,941,177			2,462,572	478,605		
福利厚生費	6,117			21,791	△15,674		
旅費交通費	4,820				4,820		
研修研究費	2,000				2,000		
事務消耗品費	321,412			118,231	203,181		
修繕費	511,500			82,500	429,000		
通信運搬費	296,789			281,678	15,111		
広報費	15,000			77,000	△62,000		
業務委託費	622,657			647,419	△24,762		
手数料	1,500			1,500			
租税公課	426,204			415,248	10,956		
保守料	258,598			253,481	5,117		
渉外費	59,580			66,100	△6,520		
諸会費	415,000			497,624	△82,624		
減価償却費	3,054,511			2,951,936	102,575		
減価償却費	3,054,511			2,951,936	102,575		
国庫補助金等特別積立金取崩額	△233,000			△233,000			
国庫補助金等特別積立金取崩額	△233,000			△233,000			
サービス活動費用計(2)	30,121,251			29,204,194	917,057		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)				△9,072,808	△8,746,333	△326,475	
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	収 入	受取利息配当金収益	8,268	3,516	4,752		
		受取利息配当金収益	8,268	3,516	4,752		

もろくまクリニック 拠点区分事業活動計算書

（自）令和 7年 4月 1日（至）令和 8年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	益	その他のサービス活動外収益		140, 800	△140, 800
		雑収益		140, 800	△140, 800
		サービス活動外収益計(4)	8, 268	144, 316	△136, 048
	費 用				
		サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		8, 268	144, 316	△136, 048
経常増減差額(7)=(3)+(6)			△9, 064, 540	△8, 602, 017	△462, 523
特 別 増 減 の 部	収 益	拠点区分間繰入金収益	3, 475, 995	12, 562, 115	△9, 086, 120
		拠点区分間繰入金収益	3, 475, 995	12, 562, 115	△9, 086, 120
		特別収益計(8)	3, 475, 995	12, 562, 115	△9, 086, 120
	費 用				
		特別費用計(9)			
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		3, 475, 995	12, 562, 115	△9, 086, 120
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			△5, 588, 545	3, 960, 098	△9, 548, 643
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部	前期繰越活動増減差額(12)		35, 221, 206	31, 261, 108	3, 960, 098
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		29, 632, 661	35, 221, 206	△5, 588, 545
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金積立額(16)				
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		29, 632, 661	35, 221, 206	△5, 588, 545

もろくまクリニック 拠点区分貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

（単位：円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	5,129,778	8,297,837	△3,168,059	流動負債	2,588,830	2,475,175	113,655
現金預金	1,845,210	5,182,286	△3,337,076	事業未払金	469,496	205,439	264,057
事業未収金	2,752,078	2,658,975	93,103	1年以内返済予定リース債務	691,680	691,680	
医薬品	532,490	456,576	75,914	未払費用	425,334	415,456	9,878
固定資産	29,627,438	32,681,949	△3,054,511	賞与引当金	1,002,320	1,162,600	△160,280
その他の固定資産	29,627,438	32,681,949	△3,054,511	固定負債	2,373,640	2,888,320	△514,680
建物	25,897,219	27,063,262	△1,166,043	リース債務	1,498,640	2,190,320	△691,680
構築物	52,261	84,598	△32,337	退職給付引当金	875,000	698,000	177,000
器具及び備品	1,482,871	2,618,722	△1,135,851	負債の部合計	4,962,470	5,363,495	△401,025
有形リース資産	2,190,320	2,882,000	△691,680	純 資 産 の 部			
ソフトウェア	4,767	33,367	△28,600	国庫補助金等特別積立金	162,085	395,085	△233,000
				国庫補助金等特別積立金	162,085	395,085	△233,000
				次期繰越活動増減差額	29,632,661	35,221,206	△5,588,545
				次期繰越活動増減差額	29,632,661	35,221,206	△5,588,545
				（うち当期活動増減差額）	△5,588,545	3,960,098	△9,548,643
				純資産の部合計	29,794,746	35,616,291	△5,821,545
資産の部合計	34,757,216	40,979,786	△6,222,570	負債及び純資産の部合計	34,757,216	40,979,786	△6,222,570

計算書類に対する注記

「もろくまクリニック」拠点区分用

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等－償却原価法
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物、構築物、車両運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

- ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同じ

所有権移転外ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金－期末要支給額による算定
- ・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上
- ・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した金額を計上
- 個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実績率を乗じた金額を計上

(4) 消費税等の会計処理

- ・税込方式

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- ・独自の退職金規程による

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) もろくまクリニック拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙3(⑪))
 - ・サービス区分が1つの拠点区分であるため、省略している。
- (3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物	81,411,722	55,514,503	25,897,219
構築物	548,095	495,834	52,261
器具・備品	7,138,557	5,655,686	1,482,871
有形リース資産	3,458,400	1,268,080	2,190,320
合 計	92,556,774	62,934,103	29,622,671

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

有料老人ホームだんらん 拠点区分資金収支計算書

（自）令和 7年 4月 1日 （至）令和 8年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考
事業活動による収支	収入	老人福祉事業収入	1,074,000	1,075,490	△1,490
		その他の事業収入	1,074,000	1,075,490	△1,490
		管理費収入	571,000	571,695	△695
		その他の利用料収入	503,000	503,795	△795
		その他の収入		14,376	△14,376
		雑収入		14,376	△14,376
		事業活動収入計(1)	1,074,000	1,089,866	△15,866
	支出	人件費支出	4,225,000	4,202,385	22,615
		職員給料支出	390,000	388,966	1,034
		職員賞与支出	750,000	747,303	2,697
		非常勤職員給与支出	2,535,000	2,534,985	15
		法定福利費支出	550,000	531,131	18,869
		事業費支出	3,953,000	3,938,711	14,289
		給食費支出	205,000	204,147	853
		教養娯楽費支出	183,000	181,135	1,865
		水道光熱費支出	2,876,000	2,865,981	10,019
		消耗器具備品費支出	4,000	3,482	518
		保険料支出	1,000	56	944
		賃借料支出	9,000	8,910	90
		管理費返還支出	675,000	675,000	
		事務費支出	2,231,000	2,228,569	2,431
		事務消耗品費支出	26,000	25,759	241
		通信運搬費支出	81,000	80,521	479
		広報費支出	54,000	53,432	568
		業務委託費支出	831,000	830,918	82
		手数料支出	11,000	10,092	908
		保守料支出	1,198,000	1,197,847	153
		渉外費支出	30,000	30,000	
		支払利息支出	314,000	323,384	△9,384
		支払利息支出	314,000	323,384	△9,384
		事業活動支出計(2)	10,723,000	10,693,049	29,951
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△9,649,000	△9,603,183	△45,817
施設整備等による収支	収入				
		施設整備等収入計(4)			
	支出	設備資金借入金元金償還支出	2,496,000	2,496,000	
		設備資金借入金元金償還支出	2,496,000	2,496,000	
		施設整備等支出計(5)	2,496,000	2,496,000	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△2,496,000	△2,496,000	
その他の活動による収支	収入	拠点区分間繰入金収入	11,600,000	12,912,711	△1,312,711
		拠点区分間繰入金収入	11,600,000	12,912,711	△1,312,711
		その他の活動収入計(7)	11,600,000	12,912,711	△1,312,711
	支出				
		その他の活動支出計(8)			
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	11,600,000	12,912,711	△1,312,711
予備費支出(10)			—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△545,000	813,528	△1,358,528	
前期末支払資金残高(12)		△813,528	△813,528		
当期末支払資金残高(11)+(12)		△1,358,528		△1,358,528	

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
有料老人ホームだんらん 拠点区分事業活動計算書

（自）令和 7年 4月 1日（至）令和 8年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目			当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A)－(B)
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	収 益	老人福祉事業収益	1, 075, 490	19, 645, 508	△18, 570, 018
		その他の事業収益	1, 075, 490	19, 645, 508	△18, 570, 018
		管理費収益	571, 695	10, 048, 496	△9, 476, 801
		その他の利用料収益	503, 795	9, 597, 012	△9, 093, 217
		サービス活動収益計 (1)	1, 075, 490	19, 645, 508	△18, 570, 018
	費 				

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
有料老人ホームだんらん 拠点区分事業活動計算書
（自）令和 7年 4月 1日（至）令和 8年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
の 部	費 用				
		特別費用計(9)			
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		12,912,711	23,441,492	△10,528,781
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			△7,268,944	△10,125,699	2,856,755
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部	前期繰越活動増減差額(12)		145,467,912	155,593,611	△10,125,699
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		138,198,968	145,467,912	△7,268,944
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金積立額(16)				
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		138,198,968	145,467,912	△7,268,944

有料老人ホームだんらん 拠点区分貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

（単位：円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	56,709	1,168,865	△1,112,156	流動負債	2,496,000	5,016,628	△2,520,628
現金預金		31,231	△31,231	事業未払金		387,007	△387,007
事業未収金		910,801	△910,801	1年以内返済予定設備資金借入金	2,496,000	2,496,000	
前払費用	56,709	226,833	△170,124	未払費用		1,368,553	△1,368,553
固定資産	184,426,079	199,838,977	△15,412,898	賞与引当金		765,068	△765,068
基本財産	183,389,948	198,357,527	△14,967,579	固定負債	22,880,000	26,123,000	△3,243,000
土地	75,276,462	75,276,462		設備資金借入金	22,880,000	25,376,000	△2,496,000
建物	108,113,486	123,081,065	△14,967,579	長期預り金		747,000	△747,000
その他の固定資産	1,036,131	1,481,450	△445,319	負債の部合計	25,376,000	31,139,628	△5,763,628
建物	15,877	50,569	△34,692	純 資 産 の 部			
構築物	547,402	629,875	△82,473	国庫補助金等特別積立金	20,907,820	24,400,302	△3,492,482
器具及び備品	472,852	744,297	△271,445	国庫補助金等特別積立金	20,907,820	24,400,302	△3,492,482
長期前払費用		56,709	△56,709	次期繰越活動増減差額	138,198,968	145,467,912	△7,268,944
				次期繰越活動増減差額	138,198,968	145,467,912	△7,268,944
				（うち当期活動増減差額）	△7,268,944	△10,125,699	2,856,755
				純資産の部合計	159,106,788	169,868,214	△10,761,426
資産の部合計	184,482,788	201,007,842	△16,525,054	負債及び純資産の部合計	184,482,788	201,007,842	△16,525,054

計算書類に対する注記

「有料老人ホームだんらん」拠点区分用

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等－償却原価法
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物、構築物、車両運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

- ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同じ

所有権移転外ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金－期末要支給額による算定
- ・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上
- ・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した

金額を計上

個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実績率を乗じた金額を計上

(4) 消費税等の会計処理

- ・税込方式

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- ・独自の退職金規程による

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 有料老人ホームだんらん拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙3(⑪))
 - ・サービス区分が1つの拠点区分であるため、省略している。
- (3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3(⑩))は、省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	75,276,462	0	0	75,276,462
建物	123,081,065	0	14,967,579	108,113,486
合 計	198,357,527	0	14,967,579	183,389,948

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩
該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物（基本財産）	726,344,544	618,231,058	108,113,486
建物	1,291,500	1,275,623	15,877
構築物	4,679,742	4,132,340	547,402
器具・備品	52,122,582	51,649,730	472,852
合 計	784,438,368	675,288,751	109,149,617

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
有料老人ホームだんらん R7年6月30日事業廃止

高齢者向け住宅玄海園 拠点区分資金収支計算書

（自）令和 7年 4月 1日（至）令和 8年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目			予算 (A)	決算 (B)	差異 (A) - (B)	備 考
事業活動による収入支	収入	老人福祉事業収入	3,640,000	3,651,543	△11,543	
		その他の事業収入	3,640,000	3,651,543	△11,543	
		管理費収入	1,550,000	1,552,793	△2,793	
		その他の利用料収入	2,090,000	2,098,750	△8,750	
		事業活動収入計 (1)	3,640,000	3,651,543	△11,543	
	支出	人件費支出	5,046,000	4,761,362	284,638	
		職員給料支出	136,000	135,586	414	
		非常勤職員給与支出	4,600,000	4,361,459	238,541	
		法定福利費支出	310,000	264,317	45,683	
		事業費支出	3,900,000	3,819,951	80,049	
		給食費支出	1,508,000	1,507,676	324	
		教養娯楽費支出	55,000	54,637	363	
		水道光熱費支出	2,051,000	1,984,500	66,500	
		消耗器具備品費支出	116,000	115,230	770	
		保険料支出	50,000	40,362	9,638	
		賃借料支出	120,000	117,546	2,454	
		事務費支出	900,000	883,644	16,356	
		福利厚生費支出	35,000	34,189	811	
		事務消耗品費支出	5,000	2,829	2,171	
		修繕費支出	210,000	202,400	7,600	
		通信運搬費支出	85,000	83,935	1,065	
		会議費支出	6,000	5,519	481	
		業務委託費支出	384,000	381,472	2,528	
		保守料支出	170,000	168,300	1,700	
		渉外費支出	5,000	5,000		
		事業活動支出計 (2)	9,846,000	9,464,957	381,043	
		事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)		△6,206,000	△5,813,414	△392,586
施設整備等による収入支	収入					
		施設整備等収入計 (4)				
	支出	固定資産取得支出	210,000	200,200	9,800	
		器具及び備品取得支出	210,000	200,200	9,800	
		施設整備等支出計 (5)	210,000	200,200	9,800	
	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)		△210,000	△200,200	△9,800	
その他の活動による収入支	収入	事業区分間繰入金収入	6,400,000	18,394,792	△11,994,792	
		事業区分間繰入金収入	6,400,000	18,394,792	△11,994,792	
		その他の活動収入計 (7)	6,400,000	18,394,792	△11,994,792	
	支出					
		その他の活動支出計 (8)				
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)		6,400,000	18,394,792	△11,994,792		
予備費支出 (10)			—			
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△16,000	12,381,178	△12,397,178		
前期末支払資金残高 (12)			1,855,922	1,855,922		
当期末支払資金残高 (11)+(12)			1,839,922	14,237,100	△12,397,178	

高齢者向け住宅玄海園 拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 7年 4月 1日 (至) 令和 8年 3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	収 益	老人福祉事業収益	3,651,543	3,778,652	△127,109
		その他の事業収益	3,651,543	3,778,652	△127,109
		管理費収益	1,552,793	1,681,602	△128,809
		その他の利用料収益	2,098,750	2,052,050	46,700
		その他の事業収益		45,000	△45,000
		サービス活動収益計(1)	3,651,543	3,778,652	△127,109
	費 用	人件費	4,761,362	5,910,564	△1,149,202
		職員給料	135,586		135,586
		非常勤職員給与	4,361,459	5,497,438	△1,135,979
		法定福利費	264,317	413,126	△148,809
		事業費	3,819,951	3,544,970	274,981
		給食費	1,507,676	1,289,201	218,475
		保健衛生費		8,822	△8,822
		教養娯楽費	54,637	52,989	1,648
		水道光熱費	1,984,500	1,892,426	92,074
		消耗器具備品費	115,230	128,240	△13,010
		保険料	40,362	37,442	2,920
		賃借料	117,546	135,850	△18,304
		事務費	883,644	1,114,813	△231,169
		福利厚生費	34,189	122,800	△88,611
		職員被服費		73,920	△73,920
		事務消耗品費	2,829	26,418	△23,589
		修繕費	202,400	209,800	△7,400
		通信運搬費	83,935	83,675	260
		会議費	5,519	9,263	△3,744
		業務委託費	381,472	368,964	12,508
		手数料		550	△550
		保守料	168,300	219,423	△51,123
		渉外費	5,000		5,000
		減価償却費	2,786	27,729	△24,943
		減価償却費	2,786	27,729	△24,943
		サービス活動費用計(2)	9,467,743	10,598,076	△1,130,333
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)			△5,816,200
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	収 益				
		サービス活動外収益計(4)			
	費 用				
		サービス活動外費用計(5)			
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)			
経常増減差額(7)=(3)+(6)			△5,816,200	△6,819,424	1,003,224
特 別 増 減 の 部	収 益	事業区分間繰入金収益	18,394,792	6,873,051	11,521,741
		事業区分間繰入金収益	18,394,792	6,873,051	11,521,741
		特別収益計(8)	18,394,792	6,873,051	11,521,741
	費 用				
		特別費用計(9)			
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	18,394,792	6,873,051	11,521,741
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			12,578,592	53,627	12,524,965
繰 越	前期繰越活動増減差額(12)		1,855,923	1,802,296	53,627
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		14,434,515	1,855,923	12,578,592

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

高齢者向け住宅玄海園 拠点区分事業活動計算書

（自）令和 7年 4月 1日（至）令和 8年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
活動増減差額の部	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)			
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	14,434,515	1,855,923	12,578,592

高齢者向け住宅玄海園 拠点区分貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

（単位：円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	14,754,818	2,494,427	12,260,391	流動負債	517,718	638,505	△120,787
現金預金	14,341,553	2,245,174	12,096,379	事業未払金	247,909	64,077	183,832
事業未収金	413,265	249,253	164,012	未払費用	269,809	574,428	△304,619
固定資産	197,415	1	197,414	負債の部合計	517,718	638,505	△120,787
その他の固定資産	197,415	1	197,414	純 資 産 の 部			
器具及び備品	197,415	1	197,414	次期繰越活動増減差額	14,434,515	1,855,923	12,578,592
				次期繰越活動増減差額	14,434,515	1,855,923	12,578,592
				（うち当期活動増減差額）	12,578,592	53,627	12,524,965
				純資産の部合計	14,434,515	1,855,923	12,578,592
資産の部合計	14,952,233	2,494,428	12,457,805	負債及び純資産の部合計	14,952,233	2,494,428	12,457,805

計算書類に対する注記

「高齢者向け住宅玄海園」拠点区分用

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等－償却原価法
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物、構築物、車両運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

- ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同じ

所有権移転外ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金－期末要支給額による算定
- ・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上
- ・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した

金額を計上

個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実積率を乗じた金額を計上

(4) 消費税等の会計処理

- ・税込方式

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- ・独自の退職金規程による。

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 高齢者向け住宅玄海園拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙3(⑪))

サービス区分が1つの拠点区分であるため省略している。

- (3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
器具・備品	321,200	123,785	197,415
合 計	321,200	123,785	197,415

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び

純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

宅幼老所玄海園 拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 7年 4月 1日 (至) 令和 8年 3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考	
事業活動による収入支	収入	老人福祉事業収入	16,655,000	16,709,915	△54,915		
		その他の事業収入	16,655,000	16,709,915	△54,915		
		管理費収入	1,560,000	1,550,300	9,700		
		その他の利用料収入	2,050,000	2,024,615	25,385		
		その他の事業収入	13,045,000	13,135,000	△90,000		
		保育事業収入	23,000	24,400	△1,400		
		その他の事業収入	23,000	24,400	△1,400		
		その他の事業収入	23,000	24,400	△1,400		
		その他の収入	26,000	28,300	△2,300		
		受入研修費収入	26,000		26,000		
		雑収入		28,300	△28,300		
		事業活動収入計(1)	16,704,000	16,762,615	△58,615		
	支出	人件費支出	13,231,000	13,044,983	186,017		
		職員給料支出	1,410,000	1,394,072	15,928		
		職員賞与支出	171,000	170,126	874		
		非常勤職員給与支出	10,785,000	10,784,398	602		
		法定福利費支出	865,000	696,387	168,613		
		事業費支出	2,905,000	2,855,976	49,024		
		給食費支出	923,000	905,391	17,609		
		教養娯楽費支出	7,000	6,365	635		
		日用品費支出	3,000	2,316	684		
		水道光熱費支出	1,750,000	1,729,255	20,745		
		消耗器具備品費支出	83,000	82,595	405		
		保険料支出	22,000	21,021	979		
		賃借料支出	110,000	103,017	6,983		
		車輛費支出	7,000	6,016	984		
		事務費支出	696,000	677,854	18,146		
福利厚生費支出		96,000	94,789	1,211			
事務消耗品費支出		76,000	75,009	991			
修繕費支出		200,000	186,065	13,935			
通信運搬費支出		76,000	75,135	865			
業務委託費支出		111,000	110,963	37			
保守料支出		83,000	82,500	500			
渉外費支出		54,000	53,393	607			
事業活動支出計(2)		16,832,000	16,578,813	253,187			
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			△128,000	183,802	△311,802		
施設整備等による収入支	収入						
		施設整備等収入計(4)					
	支出	固定資産取得支出	385,000	385,000			
		その他の取得支出	385,000	385,000			
		施設整備等支出計(5)	385,000	385,000			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			△385,000	△385,000			
その他の活動による収入支	収入	事業区分間繰入金収入		2,928,483	△2,928,483		
		事業区分間繰入金収入		2,928,483	△2,928,483		
		その他の活動収入計(7)		2,928,483	△2,928,483		
	支出						
			その他の活動支出計(8)				
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)			2,928,483	△2,928,483	
	予備費支出(10)				—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			△513,000	2,727,285	△3,240,285		
前期末支払資金残高(12)			9,409,272	9,409,272			
当期末支払資金残高(11)+(12)			8,896,272	12,136,557	△3,240,285		

宅幼老所玄海園 拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 7年 4月 1日 (至) 令和 8年 3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)－(B)	
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	収 益	老人福祉事業収益	16,709,915	12,160,370	4,549,545	
		その他の事業収益	16,709,915	12,160,370	4,549,545	
		管理費収益	1,550,300	959,700	590,600	
		その他の利用料収益	2,024,615	1,200,670	823,945	
		その他の事業収益	13,135,000	10,000,000	3,135,000	
		保育事業収益	24,400	33,800	△9,400	
		その他の事業収益	24,400	33,800	△9,400	
		その他の事業収益	24,400	33,800	△9,400	
	サービス活動収益計(1)		16,734,315	12,194,170	4,540,145	
	費 用	人件費	13,027,873	7,785,472	5,242,401	
		職員給料	1,394,072	578,500	815,572	
		職員賞与	7,326		7,326	
		非常勤職員給与	10,930,088	6,701,838	4,228,250	
		法定福利費	696,387	505,134	191,253	
		事業費	2,855,976	2,958,496	△102,520	
		給食費	905,391	507,566	397,825	
		保健衛生費		9,265	△9,265	
		教養娯楽費	6,365	880	5,485	
		日用品費	2,316	4,633	△2,317	
		水道光熱費	1,729,255	1,649,012	80,243	
		消耗器具備品費	82,595	725,063	△642,468	
		保険料	21,021	11,312	9,709	
		賃借料	103,017	50,765	52,252	
		車輛費	6,016		6,016	
		事務費	677,854	336,575	341,279	
		福利厚生費	94,789	67,340	27,449	
		職員被服費		9,240	△9,240	
		事務消耗品費	75,009	2,596	72,413	
		修繕費	186,065		186,065	
		通信運搬費	75,135	70,255	4,880	
		業務委託費	110,963	110,232	731	
		保守料	82,500	3,027	79,473	
		渉外費	53,393	73,885	△20,492	
		減価償却費	219,437	122,043	97,394	
		減価償却費	219,437	122,043	97,394	
		サービス活動費用計(2)		16,781,140	11,202,586	5,578,554
		サービス活動増減差額(3)=(1)－(2)		△46,825	991,584	△1,038,409
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	収 益	その他のサービス活動外収益	28,300	26,200	2,100	
		雑収益	28,300	26,200	2,100	
		サービス活動外収益計(4)	28,300	26,200	2,100	
	費 用					
		サービス活動外費用計(5)				
		サービス活動外増減差額(6)=(4)－(5)	28,300	26,200	2,100	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△18,525	1,017,784	△1,036,309		
特 別 増 減 の 部	収 益	事業区分間繰入金収益	2,928,483	9,424,370	△6,495,887	
		事業区分間繰入金収益	2,928,483	9,424,370	△6,495,887	
		特別収益計(8)	2,928,483	9,424,370	△6,495,887	
	費 用					
		特別費用計(9)				
特別増減差額(10)=(8)－(9)		2,928,483	9,424,370	△6,495,887		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		2,909,958	10,442,154	△7,532,196		

宅幼老所玄海園 拠点区分事業活動計算書

（自）令和 7年 4月 1日（至）令和 8年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	10,142,033	△300,121	10,442,154
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	13,051,991	10,142,033	2,909,958
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)			
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	13,051,991	10,142,033	2,909,958

宅幼老所玄海園 拠点区分貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	13,215,385	10,392,300	2,823,085	流動負債	1,224,518	1,145,828	78,690
事業未収金	13,215,385	10,392,300	2,823,085	事業未払金	54,222	60,471	△6,249
固定資産	1,061,124	895,561	165,563	未払費用	1,024,606	922,557	102,049
その他の固定資産	1,061,124	895,561	165,563	賞与引当金	145,690	162,800	△17,110
器具及び備品	733,874	895,561	△161,687	負債の部合計	1,224,518	1,145,828	78,690
ソフトウェア	327,250		327,250	純 資 産 の 部			
				次期繰越活動増減差額	13,051,991	10,142,033	2,909,958
				次期繰越活動増減差額	13,051,991	10,142,033	2,909,958
				(うち当期活動増減差額)	2,909,958	10,442,154	△7,532,196
				純資産の部合計	13,051,991	10,142,033	2,909,958
資産の部合計	14,276,509	11,287,861	2,988,648	負債及び純資産の部合計	14,276,509	11,287,861	2,988,648

計算書類に対する注記

「宅幼老所玄海園」拠点区分用

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等－償却原価法
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物、構築物、車輜運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

- ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同じ

所有権移転外ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金－期末要支給額による算定
- ・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上
- ・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した金額を計上
個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実績率を乗じた金額を計上

(4) 消費税等の会計処理

- ・税込方式

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- ・独自の退職金規程による。

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 宅幼老所玄海園拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)

- (2) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙 3 (㊦)）

サービス区分が 1 つの拠点区分であるため省略している。

- (3) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙 3 (㊧)）は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
器具・備品	1, 110, 874	377, 000	733, 874
合 計	1, 110, 874	377, 000	733, 874

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

屋根貸事業 拠点区分資金収支計算書

（自）令和 7年 4月 1日（至）令和 8年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考
事業活動による収支	収入	その他の事業収入	312,000	312,000		
		その他の事業収入	312,000	312,000		
		事業活動収入計(1)	312,000	312,000		
	支出					
		事業活動支出計(2)				
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	312,000	312,000		
施設整備等による収支	収入					
		施設整備等収入計(4)				
	支出					
		施設整備等支出計(5)				
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
その他の活動による収支	収入					
		その他の活動収入計(7)				
	支出	事業区分間繰入金支出	312,000	312,000		
		事業区分間繰入金支出	312,000	312,000		
		その他の活動支出計(8)	312,000	312,000		
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△312,000	△312,000		
		予備費支出(10)		—		
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				
		前期末支払資金残高(12)				
		当期末支払資金残高(11)+(12)				

屋根貸事業 拠点区分事業活動計算書

（自）令和 7年 4月 1日 （至）令和 8年 3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目			当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	収 益	その他の事業収益	312, 000	286, 330	25, 670
		その他の事業収益	312, 000	286, 330	25, 670
		サービス活動収益計 (1)	312, 000	286, 330	25, 670
	費 用				
		サービス活動費用計 (2)			
	サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)		312, 000	286, 330	25, 670
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	収 益				
		サービス活動外収益計 (4)			
	費 用				
		サービス活動外費用計 (5)			
	サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)				
	経常増減差額 (7) = (3) + (6)		312, 000	286, 330	25, 670
特 別 増 減 の 部	収 益				
		特別収益計 (8)			
	費 用	事業区分間繰入金費用	312, 000	286, 330	25, 670
		事業区分間繰入金費用	312, 000	286, 330	25, 670
		特別費用計 (9)	312, 000	286, 330	25, 670
	特別増減差額 (10) = (8) - (9)		△312, 000	△286, 330	△25, 670
当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)					
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部	前期繰越活動増減差額 (12)				
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)				
	基本金取崩額 (14)				
	その他の積立金取崩額 (15)				
	その他の積立金積立額 (16)				
	次期繰越活動増減差額 (17) = (13) + (14) + (15) - (16)				

屋根貸事業 拠点区分貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

（単位：円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
				負債の部合計			
				純 資 産 の 部			
				純資産の部合計			
資産の部合計				負債及び純資産の部合計			

計算書類に対する注記

「屋根貸事業」拠点区分用

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等－償却原価法
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物、構築物、車両運搬具、器具及び備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法

- ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引－自己所有の固定資産に適用する減価償却法と同じ

所有権移転外ファイナンス・リース取引－リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金－期末要支給額による算定
- ・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上
- ・徴収不能引当金－個別評価をする金銭債権について、債権金額から回収見込額を控除した

金額を計上

個別評価をする金銭債権以外の金銭債権について、債権金額に過去3年間の徴収不能実績率を乗じた金額を計上

(4) 消費税等の会計処理

- ・税込方式

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- ・独自の退職金規程による

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 屋根貸事業拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙3(⑪))
 - ・サービス区分が1つの拠点区分であるため、省略している。
- (3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし